



日耳鼻医学会 F A X ニュース NO 158

平成21年11月11日 発行 (特)日本耳鼻咽喉科医学会 E-mail jimujenti.or.jp HP http://www.jenti.or.jp
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館5F FAX 03-5524-5228 TEL 03-5524-5230

主たる診療科別医療費の動向[概要]

(右表参照)

2009年6月号 厚労省保険局調査課

厚労省が10月9日に発表した上記によると、医療費総額の伸びは対前年同期比6.0%の大きな伸びを示した。ただ、休日数等を補正すると3.7%で4月5月並の水準。(J.M.)

医会長協議会のご案内

下記の通り平成21年度医会長協議会を開催致しますので、関係者はお集まり下さい。

日時:平成21年12月6日(日)

場所:日耳鼻医学会事務所

時間:午後0時30分～3時30分

議題

報告事項

1. 東京フォーラムについて
2. 2010臨床家フォーラムの進捗状況
3. その他

協議事項

1. 民主党政権になって今後の対応、必要な提言など
 2. 各県医会の活動状況
- レセプトオンライン化の現状など

講演(午後1時～2時)

「グローバルヘルスと日本の貢献」

元理事 武見敬三氏

協議会終了後「八重洲富士屋ホテル」で懇親会を予定しています。

レセオンライン導入補助が削減候補に

95兆円にまで膨れ上がった2010年度概算要求から無駄な予算を削るため、行政刷新会

議の下に設置した厚生労働省などを担当するワーキンググループ(WG、主査=尾立源幸参院議員)は2日、初会合を開き、各省庁から対象となる事業の候補についてヒアリングした。尾立主査は同日のWG終了後、厚労省が提示した医療関係の事業として「医師確保や救急、周産期対策、レセオンライン導入のための補助金、健康増進対策などが挙げられている」と説明。「基本的に現行のままでよいというものはない」とし、無駄な事業の絞り込みに意欲を示した。(J.M.)

外来管理加算5分ルールの廃止が濃厚か

中医協・基本小委

厚労省が11月6日に開催した、中医協の診療報酬基本問題小委員会で初・再診料について議論が行われた。

初・再診料についてはこれまで、病診の機能分化や役割分担を推進するため、診療所の初・再診料は病院より高く設定されていた。しかし、初診の際にかかる手間は変わらないことから、平成18年度に初診料の統一を図り、平成20年度には、病診の格差を縮小するため病院の再診料の引上げを行った経緯がある。そこで(1)病院と診療所の役割分担(2)各診療科が担う役割と初・再診料における評価について、どう考えるかが論点となっている。また、外来管理加算についても、診療報酬上の評価をどう設定するべきか議論が及

医療費総額の伸び率(対前年同期比)(単位%)

	診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻科	その他
2005年度	2.5	2.0	▲0.3	▲1.0	5.0	1.1	0.3	4.0	1.3	7.2
06年度	0.3	0.4	2.3	▲3.1	1.2	▲1.1	▲0.9	▲3.7	1.5	3.7
07年度	2.0	2.2	▲2.4	▲0.3	4.1	0.1	0.5	1.0	0.9	5.2
08年度	0.3	▲0.7	2.4	▲2.4	1.9	2.5	▲0.2	1.6	1.7	1.5
09年4～6月	2.3	2.7	▲0.6	1.1	4.6	1.6	▲1.3	1.5	0.6	2.8
5月	▲0.8	▲0.1	▲2.4	▲1.8	0.4	▲2.2	▲4.6	▲2.5	▲2.1	▲0.5
6月	4.6	4.6	▲0.8	4.0	8.4	2.8	1.0	5.0	4.3	5.1

1施設当たり医療費の伸び率(対前年同期比)(単位%)

	診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻科	その他
2005年度	1.6	1.8	▲2.1	1.1	2.6	▲0.6	1.4	2.0	0.8	1.0
06年度	▲0.5	0.1	0.7	▲0.9	▲1.6	▲2.4	0.7	▲3.6	0.6	▲1.6
07年度	1.4	2.0	▲3.2	2.0	1.7	▲2.2	2.3	1.3	0.2	0.9
08年度	0.2	▲0.4	2.1	0.0	1.0	1.2	2.2	1.0	1.8	▲1.1
09年4～6月	2.0	2.5	▲0.9	3.1	3.6	0.9	0.9	0.8	0.2	0.6
5月	▲1.1	▲0.2	▲2.6	▲0.4	▲0.6	▲2.8	▲2.3	▲3.0	▲2.6	▲2.5
6月	4.4	4.5	▲1.2	6.0	7.2	2.2	3.4	4.3	4.0	3.2

1日当たり医療費の伸び率(対前年同期比)(単位%)

	診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻科	その他
2005年度	2.3	3.3	0.3	2.4	1.6	0.2	1.2	1.6	1.4	2.7
06年度	▲0.4	0.2	1.3	0.3	▲0.1	▲2.6	▲0.9	▲3.5	1.5	▲0.7
07年度	2.3	3.1	1.4	2.9	2.1	0.2	1.2	0.2	2.2	1.8
08年度	1.3	1.5	1.2	2.1	1.6	0.3	1.8	1.8	2.3	0.9
09年4～6月	2.8	4.0	2.1	3.5	2.2	0.4	1.4	2.1	2.3	1.9
5月	3.0	4.3	2.3	3.9	2.4	0.2	1.3	1.4	2.3	1.7
6月	2.4	3.4	1.4	2.9	2.0	0.3	1.2	3.7	2.1	1.4



生きる喜びを、もっと
Do more, feel better, live longer

新発売

定量噴霧式アレルギー性鼻炎治療剤

処方せん医薬品(注意-医師等の処方せんにより使用すること) 薬価基準収載

アラミスト®点鼻液27.5µg 56噴霧用

Allermist® 27.5µg 56metered フルチカソンフランカルボン酸
Nasal Spray エステル点鼻液

※「効能・効果」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) グラクソ・スミスクライン株式会社 グラクソ・スミスクラインの製品に関するお問い合わせ・資料請求先
TEL: 0120-561-007(9:00~18:00/土日祝日および当社休業日を除く)
〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-6-15 GSKビル FAX: 0120-561-047(24時間受付)

2009.6

んだ。なお、外来管理加算の5分ルールについて厚労省担当者は「政務三役から廃止の指示があれば、その方向で議論することになる」とコメントしている。民主党の政策集では5分ルール廃止が明記されており、来年度改定での廃止が濃厚な状況だ。(11月6日m3.comメール 医療ニュース)